

平成28年度 下呂市立金山病院改革プランの点検・評価表

1. 収支計画

	平成27年度	平成28年度			点検 (平成28年度の実績値等の点検)
	実績値 a	計画値	実績値 b	比較 b/a (%)	
医業収益 (百万)	1,145	1,136	1,252	109.3	入院患者数が大幅に伸び収益を押し上げる結果となった。 また、費用においても医療材料、光熱水費を抑制することで収支は黒字となった。 委託費は、患者数の増に伴い給食・病理検査・受付業務等が増えた他に改革プラン作成アドバイザー契約が増となった。 光熱水費については、電気料の削減が大きい。
医業外収益 (百万)	226	285	311	137.6	
総収益 (百万)	1,371	1,421	1,563	114.0	
医業費用 (百万)	1,353	1,437	1,411	104.3	
うち職員給与費 (百万)	815	841	838	102.8	
うち材料費 (百万)	169	187	200	118.3	
うち委託費 (百万)	143	162	149	104.2	
うち光熱水費 (百万)	27	27	24	88.9	
うち減価償却費 (百万)	121	116	117	96.7	
医業外費用 (百万)	56	28	58	103.6	
総費用 (百万)	1,409	1,465	1,469	104.3	
(総収益－総費用) (百万)	-38	-44	94	-247.4	

2. 医療機能等指標に係る数値目標

	平成27年度	平成28年度			点検 (平成28年度の実績値等の点検)
	実績値 a	計画値	実績値 b	比較 b/a (%)	
時間外救急患者数 (人)	1,714	2,000	1,836	107.1	・時間外の救急患者数は122人増え、救急車による搬入も26人増えている。 ・手術件数は12件の増。 ・研修医の受け入れは計画を下回ったが、実習生の受け入れは増えた。 ・健診数は122人の増となった。
救急車受入件数 (件)	211	210	237	112.3	
手術件数 (件)	264	266	276	104.5	
臨床研修医受入数 (人)	6	8	3	50.0	
医学生実習受入数 (人)	4	3	8	200.0	
健診受入数 (人)	1,672	1,700	1,794	107.3	

3. 財務に係る数値目標

	平成27年度	平成28年度			点検 (平成28年度の実績値等の点検)
	実績値 a	計画値	実績値 b	比較 b/a (%)	
経常収支比率 (%)	97.3	100.8	106.3	109.2	・経常収支比率は100%以上を達成した。 ・給与増より医業収益増が大きく給与比率は改善した。
医業収支比率 (%)	84.7	85.1	88.8	104.8	
職員給与比率 (%)	71.2	69.8	67.0	94.1	
材料費対医療収益比率 (%)	14.80	16.64	16.00	108.1	

備考 ①経常収支比率: (医業収益＋医業外収益) ÷ (医業費用＋医業外費用) × 100

②医業収支率: 医業収益 ÷ 医業費用 × 100

③職員給与比率: 職員給与 ÷ 医業収益 × 100

④材料費対医療収益比率: 材料費 ÷ 医業収益 × 100

4. 経費削減に係る数値目標

	平成27年度	平成28年度			点 検 (平成28年度の実績値等の点検)
	実績値 a	計画値	実績値 b	比較 b/a (%)	
委託費の対医業収益比率 (%)	12.5	11.8	12.0	96.0	・委託費及び光熱水費の対医業収益比率は前年度より0.5%改善した。医業収益の増加により比率が低下した。 ・ジェネリックの種類は前年と同じ。
光熱水費の対医業収益比率 (%)	2.4	2.0	2.0	83.3	
ジェネリック薬品の使用薬品数 (品)	64.0	65.0	64.0	100.0	

5. 収入確保に係る数値目標

	平成27年度	平成28年度			点 検 (平成28年度の実績値等の点検)
	実績値 a	計画値	実績値 b	比較 b/a (%)	
一般病棟病床利用率 (%)	75.5	80.0	81.8	108.3	・一般病棟は6.3%増え80%を上回った。 ・療養病棟は15.6%増えた。 ・受診者が5人増えた。
療養病棟病床利用率 (%)	58.6	77.6	74.2	126.6	
人間ドック受入数 (人)	23	25	28	121.7	

③病床利用率: 延入院患者数 ÷ (許可病床数 × 365日) × 100

6. 経営の安定に係る数値目標

	平成27年度	平成28年度			点 検 (平成28年度の実績値等の点検)
	実績値 a	計画値	実績値 b	比較 b/a (%)	
常勤医師数 (人)	8	8	8	100.0	・常勤の医師数を現状維持すると共に、看護師5名の増員が図れた。
看護師数 (人)	56	59	61	108.9	
理学療法士 (人)	5	5	5	100.0	・理学療法士・作業療法士は現数維持。
作業療法士 (人)	2	2	2	100.0	

7. 数値目標達成に向けての具体的な取組

No.2

項 目	点 検	評価・意見・提言等
<p>(1)事業規模等の見直し ①金山病院整備基本計画に基づき、一般病床50床、療養病床49床を維持する。</p> <p>(2)収入確保への取組 ①施設基準の見直し</p> <p>② 病床利用率等の確保</p> <p>(3)経費削減への取組 ①業務委託の内容等見直しを行う ②複数業者による競争入札を行う ③ 光熱水費の抑制を図る</p> <p>(4)再編・ネットワーク化に係る計画 市内にある2つの公立病院は、お互いの機能役割分担を図り、この地域の医療体制の構築を図る。</p>	<p>(1)について 高齢者人口の増加を踏まえ、現在の病床数を維持した。</p> <p>(2)について ①リハビリテーション料各種(呼吸器・脳血管・運動器)、医療機器安全管理料1、認知症ケア加算2を取得。</p> <p>②昨年度末より病床利用率が高い水準を維持。ソーシャルワーカー及び病棟における入退院調整がうまく機能した。療養病棟の夜間勤務体制を看護師1、看護助手1名体制から看護師2名体制としたことにより受け入れ態勢に余裕ができた。</p> <p>①契約内容に過大なものが無いか精査した。 ②機器購入等において複数の業者による競争によって購入価格の低減に努めた。 ③最大使用電力に注意し電気使用料の削減に努めた。</p> <p>(4)について 脳神経疾患については、下呂温泉病院へ紹介するなど機能役割分担を図っている。</p>	<p>・平成28年度は経営状況としては黒字となり素晴らしい結果となった。今後も市民の為にがんばっていただきたい。</p> <p>・訪問リハビリが伸びてきている。</p> <p>・人間ドックの件数が増えると良い。 ・申し込から実施まで期間が長い。</p>